

技術と社会部門では、部門に関連する研究と活動の進展を促進するために、部門賞および部門一般表彰を設けています。2009 年度の部門賞および部門一般表彰につきましては、会員の皆様からの推薦をもとに、第 87 期表彰委員会[委員長:吉田敬介(九州大学)]で審議・選考され、2010 年 4 月の部門運営委員会において決定されました。受賞者は以下のとおりです(ただし、部門一般表彰者は該当者なし)。

なお、贈賞式は 2010 年度日本機械学会年次大会の「技術と社会部門同好会(名古屋工業大学, 2010 年 9 月 6 日(月))」の席上にて行われました。

(報告 吉田敬介(九州大学))

#### 部門賞

部門功績賞: 村田良美(明治大学理工学部)

#### [贈賞理由]

村田氏は、当部門活動の基礎作りの時期から現在に至るまで、当部門の発展に多大な貢献してきた会員の一人である。すなわち、これまで当部門の運営委員、幹事、委員長、部門長等々、数多くの役職を通じ、当部門の活動を活発にならしめる多くの道筋をつけてきた。

中でも、部門活動の柱である講演会の活性化に対しては、年一回開催される部門講演会および隔年で開催する国際会議 ICBTT(International Conference on Business and Technology Transfer)をいずれも明治大学で開催するなど、積極的に取り組んできた。

また、当部門の数少ない研究会・分科会活動に積極的に参加するだけでなく、最近では「人機能支援工学研究会」の設立にも尽力し、さらには本会の重要な活動の一つである機械遺産候補認定作業を行う機械遺産委員会の幹事としても活躍している。

以上から、村田氏を本賞の贈賞に値すると認める。

部門一般表彰(該当なし)